

つながりる歌

つながりる舞

つながりるいのち

戦争と女性の人権博物館
建設のためのチャリティコンサート



安聖民



趙寿玉



李政美

日時●2008年 **6月21日** [土]

..... 開場16:30 / 開演17:30

会場●エル・シアター (天満橋 エル・おおさか内)

出演者●安聖民 (あん・そんみん / パンソリ)
李政美 (いちよんみ / 歌)
趙寿玉 (ちよう・すおく / サルブリ舞・その他)

●チケット●

一般: 3500円 (当日: 4000円)
中学生・高校生: 2000円 (当日: 2500円)

●お問い合わせ・予約● ※なるべくFAXかメールでお願いします
電話: 080-6188-0453 / FAX: 06-6728-8005
メール: tsunagaru0621@yahoo.co.jp
H.P. <http://leejeongmi.com/tsunagaru.htm>

●主催●
つながるコンサート実行委員会
大阪大学附属病院看護師労働組合

つながる歌

つながる舞

つながるいのち

戦争と女性の人権博物館
建設のためのチャリティーコンサート

故・金学順ハルモニが元「慰安婦」として名乗り出られたのは1991年夏……あれから17年の月日が経とうとしています。

「私の人生は花のような16歳で終わりました。あの子のことは言葉に出ません。軍人たちがやたらとどびかかってくる時には唇をかみ締め、逃げては引きずり戻され、思い出だけでもぞっとします。いつかはこの事実が明らかにされるといふ気持ちをいつも抱いてきました。今もこうしてびんびんと生きているのは胸に染みついた恨(ハン)がはらせていないからです。私の青春を返してください。」(金学順ハルモニ)

金学順ハルモニや姜徳景ハルモニ、在日で名乗り出られた宋神道ハルモニをはじめとして、これまでに多くの被害女性が名乗り出られ、証言し、裁判をたたかってこられました。そして余りにもつらい過去を誰にも打ち明けることが出来ず、恨を胸に抱えたままお亡くなりになったハルモニや、戦争で命を落としたハルモニもたくさんおられたことでしょう。

そんなたくさんのハルモニたちの心にいまいちど思いを馳せ、ハルモニたちの記憶と尊厳を歴史に刻みたいとおもいます。

※このコンサートの収益金はすべて、韓国ソウル「戦争と女性の人権博物館」建設のために用いられます。「戦争と女性の人権博物館」は、(1)日本軍「慰安婦」被害者の名誉と人権回復、(2)類似犯罪の再発防止、(3)次世代のための人権・平和・歴史教育、(4)戦時の女性に対する人権蹂躞犯罪解決運動と連帯を、建設の目的に掲げています。

安聖民 ■同胞が多く暮らす町、生野で育ち、在日韓国人であるという事を別段意識せず、「日本で暮らしていくのだから」と言い訳し、受け継ぐべき名前も、言葉も、歴史も置き去りにして大人になった私は、大学生になって初めて民族と向き合う機会を得て、少しずつ自分が何者なのかを考えるようになりました。歴史や言葉を学ぶうちに、置き去りにしたと思っていたのに、なんだか少しだけ私の中に残っているものを発見しました。それが歌です。ほんの少しだけれど、私の中にも民族の文化はちゃんと育っていたのです。「おとちゃんは江水タリョンが好きやった」と、洗い物しつつ民謡を歌う母の背中を見ながら。「韓国の歌手は歌が上手い」と、車を運転しながら流行歌のテープをかける父の真後ろに座って、歌詞の意味も分からず、聞えたままにその歌を真似ながら。1966年大阪市生野区生まれ。在日3世。私立関西大学文学部史学・地理学専攻。大学卒業後、公立小学校の民族学級講師として在日同胞の民族教育に献身するかわら、在日同胞文化陣・マダンの活動においても中心的役割を担う。1998年より韓国に留学。漢陽大学音楽大学院音楽科修士課程を修了。また、人間文化財第5号指定の南海星に師事(水宮歌・興甫歌)し、パンソリを習得。2006年に大阪で水宮歌の完唱公演を行い、話題となった。2007年、第77回南原春香国楽大典にて海外同胞賞受賞。在日のパンソリ唱者として注目を集めている。パンソリ、民謡、チャングの文化教室で指導にあたるほか、在日同胞文化陣・マダンの代表として後進の育成にも力を注ぐ。また大阪産業大学、立命館大学等で韓国語の非常勤講師を務めるなど多忙な日々を送っている。



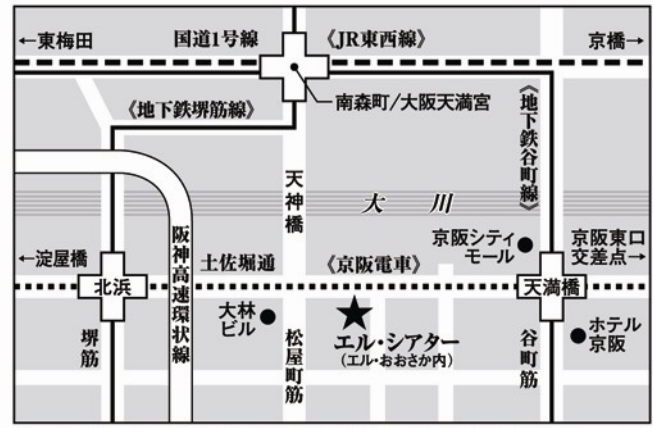
李政美 ■東京・葛飾生まれの在日コリアン二世。国立音楽大学在学中から朝鮮民謡、フォークソング、フォルクローレなどをうたいはじめ、ドラマ・映画の挿入歌等を手がける傍ら、さまざまなミュージシャンとの共演、ソロライブ活動が続ける。この時代の作品に、朝鮮民謡、歌曲、歌謡曲等を集めた自主制作テープ「島よ島よ」(83年)、金敏基の歌を集めたカセットアルバム「キム・ミンギを歌う」(86年)がある。子育て・充電期間を経て、'94年に屋久島に住む詩人・山尾三省と出会う。彼の詩「折り」に曲を付けてうたったのをきっかけにオリジナル曲を作り始め、現在はオリジナル曲を中心にライブ、コンサートを展開。'03年7月、張恩翼(チャン・サイク)、楊姫銀(ヤン・ヒョン)をゲストに迎えて初の韓国ソウル公演を行い、韓国の聴衆を魅了する。現在、小学校の教室、酒蔵、お寺、教会などの小規模な会場からコンサートホールまで年間100余りのコンサートを行い、心にしみとおその深く透明な歌声で、日本全国及び韓国全土にファンの裾野をひろげている。現在入手可能なのは、CDアルバム「わたしはうたう」(97年秋リリース)、シングルCD「朝露/ありがとうのち」、「おいでみんなここへ/あれから2000年」(99年秋)、セカンドCDアルバム「オキヤディヤ」(03年春)。



趙寿玉 ■1955年長崎県対馬に生まれる。黎明の崔淑姫に師事。1981年に韓国に留学、戻って池成子に師事し、韓国の音楽、リズム全般の指導を受ける。1987年より、韓国重要無形文化財第27号「僧舞」及び第97号「サルブリ舞」保有者である李梅芳に師事。1990年再度韓国に渡り、以後5年間を留する。1994年に「サルブリ舞」履修者となる。この間、韓国、日本で多くの公演に出演した。日本に戻り1998年には「現から彼方へ」(東京芸術劇場)のリサイタルを始めとし、「五方舞」、「シナウイ」、「浄華舞」、玄琴の演奏会「清声濁声」等を開催。京都高台寺主催の催しにて僧舞ほか披露、石川県金沢の正願寺における萬燈会では「天空の舞」公演を行う。その傍ら、2000年には全国11ヶ所において催された「韓国民族伝統芸能ツアー」に主要メンバーとして出演する等多くの公演やイベントに参加している。代表作に「五方舞」、「散調舞」がある。また、カガム奏者である李明姫との共演「舞とソリ」、言葉語り・鼓とのコラボレーション「丈の高い草が」、日本の楽器奏者達との共演「羽衣伝説」さらには国立博物館の茶室「応挙館」に於ける「花弦草」など、ジャンルを越えて活動中である。2006年8月には長野県松本市の神宮寺に招かれ、「原爆忌・命の伝承」公演を4日にわたりおこない、2007年10月には長野善光寺の「国宝善光寺本堂再建三百年祭」に於いて、僧舞を奉納した。また同じく10月には言葉語り・鼓と共に平家物語の「灌頂(くわんちやう)」を能の敷き舞台で披露し好評を博した。韓国舞踊教室「チュムパンの会」主宰。



- 日 時 ●2008年6月21日[土] 開場16:30 / 開演17:30
- 会 場 ●エル・シアター (天満橋 エル・おおさか内)
- チケット ●一般: 3500円(当日:4000円) / 中学生・高校生: 2000円(当日:2500円)
- ※チケットご希望の方は、電話・FAX、またはメールでお申し込みください。その際、お名前・郵便番号・住所・連絡先(電話番号またはメールアドレス)・必要枚数(一般・中学生それぞれ)をご連絡ください。お申し込みの後、下記のとおり料金をお振込みください。確認が取れ次第チケットをお送り致します。尚、振込手数料はお客様で御負担をお願いします。
- 電 話: 080-6188-0453 / FAX: 06-6728-8005
- メール: tsunagaru0621@yahoo.co.jp ※なるべくFAXかメールをお願いします。
- 振込先 ●
- 〈三菱東京UFJ銀行 小阪支店〉
- 店番: 415 普通口座: 0960348
- 名前: ツナガ ルコンサートシ ツコウイインカイ ニシヤマ ノホ ル (半角カタカナ)
- 〈ゆうちょ銀行〉 ※口座振振り込みはただ今手数料無料です
- 記号: 14010 番号: 21090451
- 名前: ツナガ ルコンサートシ ツコウイインカイ (半角カタカナ)
- 〈郵便振替〉
- 口座番号: 00990-2-141269
- 加入者名: つながるコンサート実行委員会
- 主 催 ●つながるコンサート実行委員会 / 大阪大学付属病院看護師労働組合



【エル・シアター】 大阪市中央区北浜東3-14 電話: 06-6942-0001
 (エル・おおさか2F) <http://www.l-osaka.or.jp/pages/theater.html>

- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ300m
- 京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より東へ500m
- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より東へ1200m
- JR東西線「大阪天満宮駅」より南へ850m
- 車で越しの場合は………
- 阪神高速東大阪線・法円坂出口を左折して直進、京阪東口交差点左折、西へ信号5つ目